

令和4年度 準要保護児童生徒に係る認定申請調査書

学校名
受付月日

以下をよく読んでいただき、太枠の中を記入してください。裏面もあります。

天童市教育委員会教育長 様

下記により、準要保護児童生徒の認定申請をします。

この申請に当たっては、民生・児童委員が行う調査に協力するとともに、天童市教育委員会が認定に際し、課税台帳、住民基本台帳、児童扶養手当等の情報の調査をすることについて、下記の世帯を代表して同意します。

また、認定を受けた場合は、次のとおり学校長に権限を委任します。

- 1、天童市から支給される準要保護児童生徒に対する扶助費（学校給食費を除く）の申請について委任します。
- 2、天童市から支給される学校給食費の申請及び受領について委任します。
- 3、天童市から支給される扶助費のうち、保護者が学校に支払うべき学用品費等を滞納し、学校運営に支障をきたすような場合には、その受領及び支払について委任します。

さらに、認定を受けた場合は、次のことについて同意します。

- 1、地区の担当民生・児童委員に、認定を受けた旨の情報を開示することについて同意します。
- ※情報については、民生・児童委員による見守り活動及び歳末助け合い活動以外の目的には利用しません。

（申請者） 保護者	住所 <small>（住民登録の表記と同じように正確に記入してください。）</small>		世帯番号	—
	フリガナ 氏名 <small>（自署の場合は押印不要）</small>	フリガナ 氏名	連絡先電話番号	（ ）

児童生徒	※ 認定を受けようとする年度において同じ学校に在籍する生徒のみ記入してください。 <small>（小学生と中学生はそれぞれ申請書を記入してください。）</small>			
	学年	フリガナ 氏名	学年	フリガナ 氏名
	学年	フリガナ 氏名	学年	フリガナ 氏名
	学年	フリガナ 氏名	学年	フリガナ 氏名

家族構成	※ 一緒にお住まいの方（同一世帯の方）を年長順に全員記入してください。認定を受けようとする児童生徒も記入してください。 ※ 続柄は、申請者（保護者）を基準に記入してください。 ※ 年齢は令和4年4月1日現在の満年齢を記入してください。年度途中の申請の場合は、申請日現在の年齢を記入してください。							
	氏名	続柄	生年月日	年齢	職業	勤務先（学校名）	年収	
			T S H R T S H R T S H R T S H R	・	・			
			T S H R T S H R T S H R	・	・			
			T S H R T S H R T S H R	・	・			
			T S H R T S H R T S H R	・	・			
			T S H R T S H R T S H R	・	・			

就学援助を必要とする状況（家庭や収入の状況をできるだけ正確に、詳しく記入してください。）

※ ここから下の項目は、どちらかに○をつけて、該当する場合は（ ）の中に記入してください。	
養育費・生活費等	養育費の受給 無 ・ 有 （月額 万円） 生活費等の援助 無 ・ 有 （月額 万円）
住宅の形態	持家 ・ 借家（契約者 家賃 円）
前年度の状況	令和3年度は 就学援助を受けて いた ・ いない / 入学準備金を受給 した ・ しない
	令和3年度の就学援助申請時と住所または学校に変更が ある ・ ない 変更ある場合⇒（令和3年度の住所・学校 ）

※注意1 申請内容が事実と相違しますと援助の対象となりませんのでご注意ください。
 ※注意2 状況が好転（婚姻や就職など）した場合は、申し出てください。
 ※注意3 「年収」の欄には、収入のある家族全員分について記入してください。遺族年金、障害者年金、特別児童扶養手当、雇用保険も収入に含まれます。
 ※注意4 この調査書に添付する書類については、裏面を確認のうえ、該当する方全員分をもれなく添付してください。

※ 太枠の中を記入してください。

資格要件	※ 該当するものに○をつけて、必要な書類を添付してください。認定を受けるための要件ですので、 必ずどれかに○ をつけてください。	
	児童扶養手当受給	児童扶養手当証書の写しを添付してください。
	市県民税の非課税	「非課税に該当する方へ」を記入し、添付してください。
	税金の減免	減免の通知の写しを添付してください。（個人の事業税、市民税、固定資産税の減免通知の写し）
	国民年金の掛金の減免または猶予	減免または猶予の通知の写しを添付してください。
	国民健康保険税の減免または猶予	減免または猶予の通知の写しを添付してください。
	世帯更生貸付補助金（生活福祉資金）の貸付	貸付決定通知の写しを添付してください。
収入に上記以外の外添の付資料	※ 家族全員について書類が必要です。以下は一例です。該当するものに○をつけて、記載されている書類を添付してください。	
	会社等にお勤めの方で、確定申告の必要がない方	令和3年分 源泉徴収票の写しを添付してください。
	・確定申告をした方 ・市県民税申告をした方	令和3年分 確定申告書の写し又は市県民税申告書の写しを添付してください。
	令和4年1月1日以降に就職した方	月額収入がわかるものとして、給与明細書や雇用兼給与証明書の写し等を添付してください。
	18歳以上で収入がない方（学生を除く）	令和3年分 市県民税申告書の写しを添付してください。（扶養されている場合でも、「収入がない」ことの申告をお願いします。）
	18歳未満で収入のない方、または学生で収入のない方	添付していただく書類はありません。
	年金のみを受給しており確定申告の必要がない方	令和3年分 公的年金の源泉徴収票、または年金証書、または年金振込通知書の写しを添付してください。
	遺族年金、障害者年金、特別児童扶養手当、雇用保険を受給されている方	年金証書、または特別児童扶養手当証書、または雇用保険受給資格者証など、金額がわかる書類の写しを添付してください。
アパート、借家にお住まいの方	賃貸借契約書の写し（契約者および賃貸人の署名捺印がある部分、家賃が記載された部分）を添付してください。	

※ 以下は記入しないでください。

民生・児童委員の所見	<p>1 世帯の状況（○をつけてください。）</p> <p>申請書のとおり ・ 申請書に記載している内容と相違 相違事項・その他気づいた点を記入してください。</p> <hr/>
	<p>2 家屋の状況（○をつけてください。）</p> <p>持家 ・ 借家 ・ アパート ・ マンション ・ 間借 ・ 県営市営住宅 ・ 不明 新築 ・ 豪華 ・ 老朽 ・ 普通 ・ 判断不能 （その他 _____ ）</p>
	<p>3 その他面談等に基づく外見上の特記事項（○をつけてください。）</p> <p>生活に困窮して _____ いる _____ 必要である _____ いない _____ 必要でない と思われる。 _____ いるかどうかどちらとも言えない _____ 必要かどうかどちらとも言えない</p> <p>その他気づいた点を記入してください。</p> <hr/>
	<p>担当民生・児童委員 (印)</p>

学校記入分	<p>校長の意見</p> <p>* 保護者の職業が不安定である。 * 児童生徒の昼食・被服等が著しく悪い。 * 保護者の収入が不安定又は低額である。 * 児童生徒の学用品・通学用品等が不自由している。 * 学校納付金が滞りがちである。 * 経済的理由により児童生徒の欠席日数が多い。 * その他（具体的に記載のこと）</p> <hr/>
	<p>1 上記のいずれかの事項に該当し、就学援助が必要です。</p> <p>2 上記のいずれの事項にも該当しないので、就学援助が必要ではありません。</p> <p style="text-align: right;">校長氏名 (印)</p>